

2020 年 6 月 18 日

各位

アルー株式会社
(コード番号：7043 東証マザーズ)

新入社員の成長の差は、伸ばす OJT トレーナーにあり！

「2019 年度新入社員における自己成長力支援サービスの年間レポート」リリースのお知らせ



人材育成データ・機械学習技術等を活用した、社会人向け教育サービスの提供を行うアルー株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：落合文四郎、証券コード：7043、以下：当社）は、2019 年 5 月～2020 年 3 月の期間で、当社の自己成長力支援サービスを受講した新入社員と OJT トレーナーの毎月の回答結果と分析をまとめた「自己成長力支援サービスの年間レポート」をリリースしましたので、お知らせします。

■なぜ今、新入社員の成長をデータで見る必要があるのか

新型コロナウイルスの影響を受けた緊急事態宣言の発令に伴い、これまでの、お互いの顔を見ながら仕事をするスタイルから、新入社員と OJT トレーナーのどちらかが、あるいは双方がリモートワークを行うという勤務スタイルへ変化してきています。対面に比べると、リモートワークでは新入社員の様子をタイムリーに把握することが難しく、悩んでいたとしても放置してしまう可能性があります。

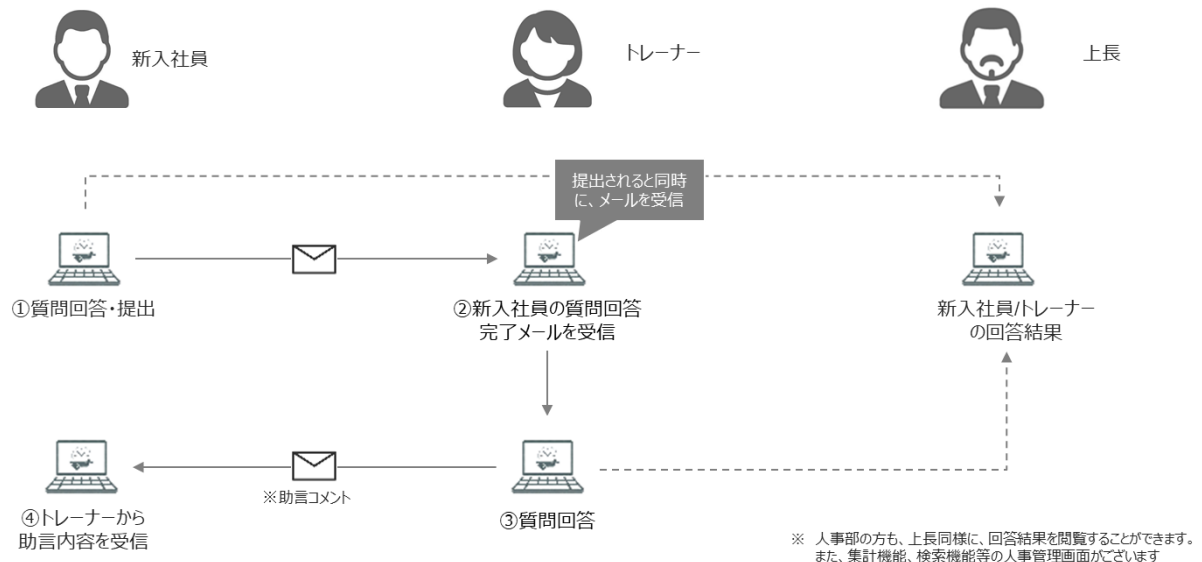
当社の自己成長力支援サービスは、新入社員の成長度合いやフォローのタイミングを可視化することで、職場での指導と同様のアドバイスを行うことが可能となり、勤務スタイルに縛られない新入社員の早期戦力化を目指すことができます。また、新入社員のフォローが必要なタイミングを捉えやすくなり、離職防止につなげることも期待できます。

■自己成長力支援サービス 概要

自己成長力支援サービスとは、配属後の新入社員を対象とした、職場での“経験から学ぶ”ことを支援する Web サービスです。新入社員ならびに職場の OJT トレーナーの回答結果から、新入社員の成長度合いを可視化します。

✓ 回答方法

新入社員は、月1回ないし隔週の振り返りを実施し、提出します。提出と同時に、OJT トレーナー／上長向けのメールが自動配信されます。OJT トレーナーは、新入社員の様子に関する振り返りとコメントを実施し、提出します。上記同様、新入社員にメールが自動配信されます。



✓ 配属後の新入社員の成長は、「組織適応期」「ビジネス適応期」「戦力化・充実期」の3つの成長ステージに分かれる

配属後にどのように成長しているか探るため、自己成長力支援サービスの毎月の回答結果とコメントから、変化が現れる時期を区切り、3つの成長ステージを設定しました。

	組織適応期 (5～8月)	ビジネス適応期 (9～12月)	戦力化・充実期 (1～3月)
	組織（チーム）に馴染む時期	本格的に業務を担当し、顧客視点や目的意識を築く時期	業務の質が安定し、成長実感を持つ時期
新入社員の心理状況	- 配属への期待と不安 - わからないことばかり - 業務や組織が入社前の期待と異なり、ショック	- 業務に慣れる - 責任感と自信が芽生える - 過信して大きなミスをする - モチベーションが下がる	- チームの主メンバーとして仕事を任せられ、自信を持つ - 後輩に教えられるか不安 - 今後のキャリアに対する不安
業務イメージ	タスク単位で業務手順を覚える	- イレギュラー対応 - 業務難易度が上がる	- マルチタスク - 新しい仕事
この時期の成長	- 自分ができていることと、できていないことを自覚する - わからないことはすぐ確認する	- 業務の全体感や影響範囲を理解しはじめる - 業務の目的を理解する	- 適切な判断基準を持つ 1年の成長実感を持ち、仕事のやりがいを実感する



それぞれのステージで成長のポイントが異なる傾向があるため、トレーナーなど新入社員に継続的に関わる方が「成長ステージを考慮した育成プラン策定」や「成長を促すための効果的な関わり」ができていないか、が新入社員育成の新たなスタンダードとなるかもしれません

✓ フォロー対象者は、人間関係や業務量に悩んでいる

ステージ		「要フォロー」判定者の特徴（新入社員コメント一部抜粋）	
5～8月 組織適応期	対人の悩み 業務の悩み	・人間関係の悩みパターン 「人間関係がうまくいかない」（6月） ・周囲と比べて焦るパターン 「同期は活躍しているが、自分はこなすことで手一杯な状況である」（7月） ・業務量パニック（どうすればよいかわからない） 「未だに分からないことが山ほどあるので、自分でも何が分かっていないのか把握しきれなくて、パニックします」（8月）	
9～12月 ビジネス適応期	業務の悩み メンタル不調	・周囲とのやり取り躊躇パターン 「仕事の質問をどこまでしていいかわからない」（9月） 「与えられた業務の目的や意図が分からないことがある」（11月） ・自己嫌悪パターン（メンタル不調） 「私の存在が皆様の足を引っ張っていて、邪魔なのではないかと感じます。休日も仕事のことを考え、休めません。自分は間違ったことをしているのではないかと、吐き気がひどいです」（10月）	
1～3月 戦力化・充実期	将来の悩み	・キャリア不安パターン（標準より成長が速い層も含まれる） 「今後進むべき将来ビジョンが見つからないことによる焦り」（2月）	



フォロー対象者が悩んでいることは、時期や個人によって差がありました。成長ステージごとの課題に適応できなかった結果、自己解決できないほど悩んでいるのではないかと推測しました。
一般的に「新入社員フォロー研修」が実施されるタイミング（10～12月頃）には、「組織適応」と「ビジネス適応」の2種類の不適応に悩んでいると考え、フォロー時期としては遅いのかもかもしれません

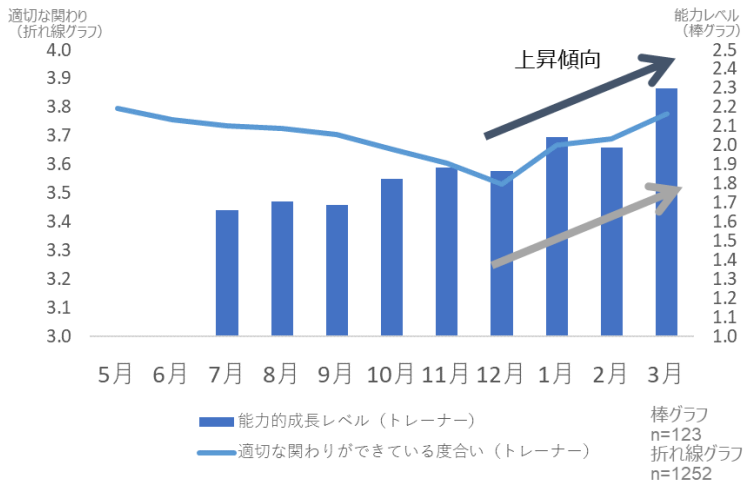
✓ 「成長する人」は、1年を通して、徐々に業務理解とできることを増やしている

- 徐々に業務の種類がレベルアップし、Step-by-step で業務理解とできることが増えていく
- 8月に質問のレベルが変わる
- 業務全体を理解できるようになった10月以降から、意見具申している
- 苦手を克服し、12月以降もできることを増やしている

	組織適応期		ビジネス適応期				戦力化・充実期		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務種類	電話対応	定型業務 現場体験	定型業務全般 イレギュラー対応		難しい仕事、 複雑な仕事		新しい仕事	チーム運営、プロジェクト	
業務理解	タスク単位で覚える	業務手順	業務の要点	業務全体			仕事の意味	チーム運営	後輩に教えられるレベル
マインド	できていること、 できていないことを自覚	焦りがなくなる			責任感	自信 過信			チーム意識
行動・ できるようになったこと	・毎日の計画 ・確認 ・不明点をすぐ質問	・仮説を持った質問 ・セルフチェック	・指示されなくても仕事を進める ・PDCA行動習慣	・一歩先の視点で目標設定 ・周りの状況を把握し、手伝う ・自分なりの意見を伝える	・一通りの仕事を任せられる ・報連相の徹底 ・応用 ・相手によらず円滑に進める	・自己完結（質問が減る） ・苦手の克服	・先読み行動でミス予防 ・効率アップ ・担当業務以外の仕事を進んで行う	・苦手の克服 ・チームメンバーフォロー	
悩み	・苦手意識 ・失敗を引きずる ・やりがいがない		・業務量 ・顧客対応で心が折れる ・休日でも仕事のことを考える	・業務量、残業 ・苦手業務で心が折れる ・モチベーション低下	・業務量、残業 ・先輩の退職、異動に不安 ・苦手業務が楽しくない	・業務量が多く焦って失敗 ・付け焼刃 ・キャリアプラン	・先輩の退職、異動に不安 ・後輩指導に不安 ・キャリアプラン		

- ✓ 新入社員の能力的成長の上昇に合わせるように、トレーナーの自信も上がる

◆ 適切な関わりができていると認識している度合い（トレーナーによる5段階評価）と
新入社員の能力的成長（トレーナーによる4段階評価）



- ✓ トレーナーの認識と、新入社員の能力的成長を比較すると、新入社員の能力レベルが大きく伸びる1月を境に、トレーナーの自信も上昇傾向に転じる
- ✓ 新入社員の業務成果が安定することで、トレーナーが「新入社員への関わりはこれでよかったのだ」と安心すると考えられる



新入社員だけでなく、トレーナーの育成力を支援することがトレーナーの不安を解消し、新人の成長をより加速することにもつながるのかもしれません

資料はこちらからご請求いただくことが可能です。[\(https://www.alue.co.jp/contact/\)](https://www.alue.co.jp/contact/)

また、「データで読み解く、新入社員の成長の軌跡セミナー」と題して、本レポートを使ったオンラインセミナーを6月25日（木）に実施する予定です。対象は、人事ご担当者様向けとなっています。詳細はこちらからご確認いただくことができます。[\(https://www.alue.co.jp/seminar/\)](https://www.alue.co.jp/seminar/)

育成の成果にこだわるからこそ、当社は、研修期間だけで受講生との関わりを終わらせるのではなく、配属後の成長までを視野に入れ、受講生の行動変容を支援します。

なお、本件が業績に与える影響につきましては現段階で軽微であると判断しておりますが、今後業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

下記の当社担当窓口までお問い合わせ下さい。

アルー株式会社 コーポレート部企画広報グループ

お問合せ窓口 TEL：03-6268-9791 Mail：info@alue.co.jp